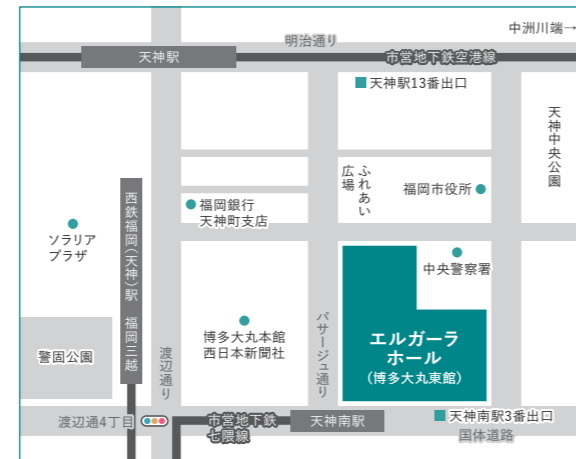


プログラム

10:00	主催者挨拶	
10:10	講演1	「クロネコヤマトの満足創造経営」 公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長 山内 雅喜
11:00	講演2	時流講座 「障がいのある人のディーセントワーク」 NPO法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳
11:50	休憩(70分)	
13:00	講演3	「これからのがんばりカンパニー」 ソーシャルファームの可能性 社会福祉法人共生シンフォニー 常務理事 中崎 ひとみ
13:40	講演4	「夢の実現に寄り添う」 精神障がい者とソーシャルワーク 東京家政大学 名誉教授 上野 容子
14:20	助成金 ガイダンス	
14:45	休憩(15分)	
15:00	当事者報告	
15:15	実践報告	「自然栽培パーティ」は 障がいのある人をどう変えたか 一般社団法人農福連携自然栽培 パーティ全国協議会 理事長 磯部 竜太
	報告1	「なごや招福肉まん」が 出来るまで 社会福祉法人みなと福祉会 わーくす昭和橋 副所長 岡本 靖史
15:45	シンポジウム	テーマ: 人は自立して生活する ことで幸せを感じられる シンポジスト 中崎 ひとみ 上野 容子 磯部 竜太 岡本 靖史 コーディネーター 藤井 克徳
	終了	
17:00	終了	

会場へのアクセスマップ

7月10日(金) | エルガーラホール(福岡市中央区天神)



- ・市営地下鉄空港線「天神駅」より徒歩5分
- ・市営地下鉄七隈線「天神南駅」より徒歩1分
- ・西鉄電車「西鉄福岡(天神)駅」より徒歩3分
- ・西鉄バス「天神大丸前」より徒歩3分
- ・西鉄天神高速バスターミナルより徒歩3分

参加登録方法

ヤマト福祉財団のホームページで参加登録をお願いします。折り返し受講票をお送りします。当日は受講票が必要となります。

お問い合わせ

パワーアップフォーラム事務局
(ヤマト福祉財団内)
ホームページ:
<https://www.yamato-fukushi.jp/>
電話:03-3248-0691
FAX:03-3542-5165



公益財団法人ヤマト福祉財団

〒104-0061
東京都中央区銀座2-12-18 ヤマト銀座ビル7F
メール:y.zaidan@yamatofukushizaidan.or.jp

2020年度 障がいの働く場
パワーアップフォーラム
「人は自立して生活することで幸せを感じられる」



開催概要

障がいの仕事づくりや働く場に関心のある方々の幅広いご参加をお待ちしています。

日時	7月10日(金)	参加費	無料 昼食500円(事前予約のみ)
場所	エルガーラホール(福岡市中央区天神)	定員	200名

- ・会場では、アルコール消毒液を用意しています。手指消毒にご協力ください。
- ・また、受付での混雑を避けるため余裕をもってご来場願います。
- ・福岡会場では、手話通訳と要約筆記を実施します。

主催 公益財団法人ヤマト福祉財団
〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-18 ヤマト銀座ビル7F

障がい者の働く場パワーアップフォーラム

「人は自立して生活することで幸せを感じられる」

新型コロナウイルスによる健康被害、休業や風評被害など多様な被害にあわれた方々にお見舞いを申し上げます。

毎年、より幅広い参加者をむかえ、各地で実践報告を行う場として開催するパワーアップフォーラム。今年は、「人は自立して生活することで幸せを感じられる」をテーマに開催します。

さまざまな障がいの特性にあわせ、一人ひとりの能力を育てる。地域とつながりをつくる。将来の夢に耳を傾ける。障がいのある人が働く場に求めていることに真摯に応える事業所づくりについて深く掘り下げていきます。

身体に障がいのある方の自立や知的障がい、精神障がいの特性に合わせた働く場づくりに関心のある方々のご参加をお待ちしています。



講演1 「クロネコヤマトの満足創造経営」

公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長／
ヤマトホールディングス株式会社 取締役会長

山内 雅喜

社会的インフラとしての宅急便ネットワークの高度化。お客様の期待や社会の様々な課題に対してヤマトグループはどのように向き合ってきたのかお話しします。



講演2 時流講座 「障がいのある人のディーセントワーク」

NPO法人日本障害者協議会 代表／
日本障害フォーラム 副代表／きょうされん 専務理事

講師：藤井 克徳

障がいのある人の現在の働く場・暮らしに関する課題について「障害者権利条約」や「障害者差別解消法」などを踏まえ、障害分野の最新動向についてお話しいただきます。



講演3 「これからのがんばカンパニー」ソーシャルファームの可能性

社会福祉法人共生シンフォニー 常務理事／第10回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞

講師：中崎 ひとみ

当事者が経営に参画してきた共生シンフォニー。「今日も一日がんばった。」この合言葉のもと、夢や希望を実現するためにクッキーを製造販売する「がんばカンパニー」をはじめ、自立訓練と就労移行支援を組み合わせた「くれおカレッジ」、給食・弁当配食の「はっぴいミール」を開発。さらに本年も新しい取り組みが始まっています。新しい課題を解決するため、そして現在についてお話しいただきます。



講演4 「夢の実現に寄り添う」精神障がい者とソーシャルワーク

東京家政大学 名誉教授／一般社団法人日本精神保健福祉事業連合 代表／NPO法人就労継続支援A型事業所全国協議会(全Aネット) 理事／ソーシャルファームジャパン 理事／社会福祉法人豊芯会 前理事長／第19回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞

講師：上野 容子

ソーシャルワーカーとして精神に障がいのある方たちに寄り添ってきた上野さん。みなさんの夢とは、働きたいという切実な夢でした。地元のみなさんの理解のもと、商店街の中にお弁当と喫茶の店を開業したのが豊芯会のはじまりです。現在もソーシャルファームの概念普及に尽力し、理想の働く場を追求しています。理精神障がいのある人の支援についてご自身の経験をお話しいただきます。



実践報告

「自然栽培パーティ」は障がいのある人をどう変えたか

一般社団法人農福連携自然栽培パーティ全国協議会 理事長／社会福祉法人無門福祉会 事務局長

報告：磯部 竜太

磯部さんは自然栽培パーティの立ち上げ時から組織をまとめてきました。佐伯康人顧問(第15回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞)の指導のもと、全国の施設が自然栽培による米づくり、野菜づくりに取り組んでいます。法人の中で光の当たらなかった農業班が、豊田市の地域おこしのリーダーとなって大活躍。福祉から見た農福連携をレポートしていただきます。



「なごや招福肉まん」ができるまで

社会福祉法人みなと福祉会 わーくす昭和橋 副所長

報告：岡本 靖史

みなと福祉会で配食サービスなど食に関わりつづけてきた岡本さんは、地元名古屋市中川区のブランド野菜商品開発研究会に参加。地元の白菜を使った中華まんの開発を任せられました。さまざまな人の出会いがあって世に出た「究極の肉まん」は、障がい者の働く場をどのように変えていこうとしているのか、レポートしていただきます。

